

授業科目 臨床栄養学II

【担当教員名】 山本通子	対象学年	3	対象学科	健康
	開講時期	前期	必修・選択	必修
	単位数	2	時間数	30

【概要】
臨床栄養学Iで学習した諸疾患の理解を基礎にして、また3年後期の臨床栄養学実習にむけて、食事療法の理論を学ぶ。
同時に、関連する科目で学習した栄養アセスメント法や食品成分表の使い方など、臨床栄養の実践に不可欠な知識と技術の応用力養成が必要である。

【学習目標】

- ・ 栄養補給法の種類、特徴、適用について説明できる。
- ・ 主要疾患の治療食の理論を病態との関連において理解する。
- ・ 臨床栄養の実践に不可欠な知識と技術の応用力を身に付ける。

回数	授業計画又は学習の主題	SBO	
		番号	学習方法・学習課題又は備考・担当教員
1	臨床栄養学の基礎復習：三大栄養素・水・電解質の代謝		講義
2	栄養アセスメント		講義、VTR
3	栄養補給法		講義
4	低栄養、栄養失調と食事		講義、VTR
5	消化器疾患と食事		講義、VTR、学生による課題発表
6	高齢者および呼吸器疾患患者と食事		講義、VTR、学生による課題発表
7	中間のまとめ、補足		
8	高血圧症、動脈硬化症、心疾患と食事		講義、VTR、学生による課題発表
9	高脂血症、肥満と食事		講義、VTR、学生による課題発表
10	神経・筋肉疾患、骨・関節疾患、歯の疾患と食事		講義、VTR、学生による課題発表
11	糖尿病と食事療法		講義、VTR、学生による課題発表
12	腎疾患と食事療法		講義、VTR、学生による課題発表
13	小児疾患と食事		講義、VTR、学生による課題発表
14	術前・術後の栄養管理、検査食、その他		講義

【使用図書】	<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格・その他>
教科書	特に指定しない。			
参考書	「臨床栄養学－食事療法の理論－」	椎名晋一他	医歯薬出版株式会社	2002年 ￥2900
その他の資料	プリント			

【評価方法】 出席状況、簡単なレポート提出、小テスト、課題の発表	【履修上の留意点】
-------------------------------------	-----------